

レベル1

頭・首のケガの状況 チェックシート

記録者 ()

① いつ

令和 年 月 日 ()

午前 ・ 午後 () 時 () 分ごろ

② だれが

傷病者の名前 (年) 男 ・ 女

③ 現在の状況

A B C のケースで
1つでも該当した場合



救急車要請

119



「すこやか」

準備

D のケースで
1つでも該当した場合
その他の症状がある
場合



病院へ受診

または

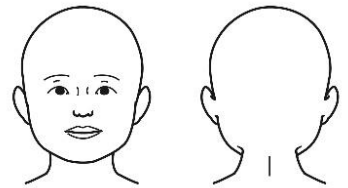
#7119

に電話して
今後の対応相談

A ケガの状況

- ・ 患部の出血 (ある ・ ない)
- ・ 受け答えが (できる ・ できない)

患部

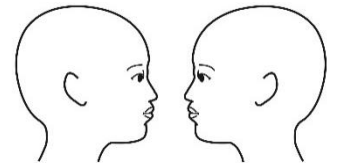


右

左

B 意識障害の有無

- ・ 開眼 (できる ・ できない)
- ・ 話すこと (できる ・ できない)
- ・ 運動麻痺 (ある ・ ない)
- ・ けいれん (ある ・ ない)
- ・ 繰り返す嘔吐 (ある ・ ない)



C 首の症状

- ・ 強い首の痛み (ある ・ ない)
- ・ 四肢の痛みやしびれ (ある ・ ない)
- ・ 異常感覚 (ある ・ ない)
- ・ 力が入らない (ある ・ ない)

頸髄・頸椎損傷が
疑われる場合は?
→ 動かさなくて、
その場で対応

D 脳震とうの症状の有無

- ・ 頭痛、めまい、吐き気 (ある ・ ない)
- ・ ものが二重に見える (ある ・ ない)
- ・ 時、場所、人が正確に分からない (ある ・ ない)
- ・ 打撲前後のことを覚えていない (ある ・ ない)
- ・ 混乱や興奮状態 (ある ・ ない)
- ・ 普段と違う行動パターン (ある ・ ない)
- ・ ふらつき (ある ・ ない)

◆ 脳震とうの症状は遅れて出てきたり、時間とともに変化したりすることがあるため、**24時間は観察が必要**とされています。

そのため、ご家庭でも児童の様子を観察していただきたいと思えます。学校でも登校した後の児童の状況を観察し、変化が見られた場合は、即時対応していきます。